

1 科目名 (教科)	英語	6 教科書名	
2 講座名	English Communication I	Vivid EnglishCommunication I (第一学習社)	
3 開講学年	1	7 使用教材	
4 履修区分	必修	総合英語be 4th Edition(いっずな書店)	
5 単位数	4	総合英語be 4th Edition English Grammar 24 (同上)	
		フェイバリットコーパス3000 (東京書籍)	

1 科目の目標・学習内容

・中学校の復習事項を含めて、英語の4技能5領域（「聞く」「話す（やりとり）」「話す（発表）」「読む」「書く」）における高校生として必要な基礎的英語力を総合的に養う。具体的には、300～400語の長文を読むことができるようになる。長文中に出てきた単語を聞き分けることができる。学んだ内容を英語を使って答えることができる。学んだ文法を使って、自分のことを話せるようになる。
・単語・熟語・文法・構文・長文など、総合的な英語力を向上させることを目的とし、日々の学習習慣（家庭学習を含む）を身につけることを目的とする。人の話、指示をしっかり聞くことも意識させたい。

2 評価の観点・方法

評価の観点		観点の趣旨	具体的な評価方法
【知】	知識・技能	学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけ、情報や考えを的確に理解している。また、その背景にある国際文化などを理解している。	活動観察を通し教科書の内容理解における評価
【思】	思考・判断・表現	外国語で話したり、書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	ハンドアウト、単語テスト等における活動評価
【態】	主体的に学習に取り組む態度	英語・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	パフォーマンステスト、ペアワーク等における活動評価

3 学習計画

月	単元名	学習内容	時間	到達目標	観点別	評価方法
4 5	Lesson 1 Share Your World	SNSの利便性や使用上の注意点について学ぶ	24	・単語帳・教科書の語句や文法を理解し、教科書の内容を深く理解することができる。・SNSの投稿について自分の考えを表現できる。・教師による発問やペアワークに積極的に参加している。	【知】 【思】 【態】	活動観察 教科書 ハンドアウト 単語テスト パフォーマンス テスト
6 7 8	Lesson 2 I Was Drinking Chocolate!	チョコレートが食べられるようになるまでの歴史について学ぶ	32	・新出語句や文法について理解を深め、問題を解いたり、適切に活用することができる。・チョコレートの歴史についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。・教師による発問やペアワークに積極的に参加している。	【知】 【思】 【態】	活動観察 教科書 ハンドアウト 単語テスト パフォーマンス テスト
9 10 11	Lesson 3 Inspiration on the Ice	羽生結弦選手の活躍や苦悩について学ぶ	48	・英語でのインタビューの方法を理解しようとしている。・新出語句や文法について理解を深め、これらを適切に活用することができる。・羽生結弦選手の活躍についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。	【知】 【知】 【思】	活動観察 教科書 ハンドアウト 単語テスト パフォーマンス テスト
12 1	Lesson 4 Esports' Time Has Arrived	近年注目を集めるeスポーツの可能性について学ぶ	16	・指示語が指す内容に注意して、英文を理解することができる。・eスポーツの特徴についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。・聞き手に配慮して、わかりやすくゲームキャラクターの紹介をしようとしている。	【知】 【思】 【態】	活動観察 教科書 ハンドアウト 単語テスト パフォーマンス テスト
2 3	Lesson 5 Mansai, Kyogen Performer	狂言師の野村萬斎さんの行っている取り組みについて学ぶ	20	・新出語句や文法について理解を深め、適切に活用することができる。・学習内容を活用し、日本の文化や芸能について説明し、質疑応答をすることができる。・聞き手に配慮し、わかりやすく日本の文化や芸能について説明しようとしている。	【知】 【思】 【態】	活動観察 教科書 ハンドアウト 単語テスト パフォーマンス テスト

4 **単元テスト**

期末考査の他に、各パート・レッスン終了後、単元テストを予定しています。定期考査と同等のものです。テストは記述形式で、結果は各単元の【知識・技能】の観点の評価に含めます。実施日や範囲等の詳細は授業内で指示します。

5 **その他**

・授業への取り組み、フレッド先生の英会話、タスクの取り組み状況、プリント演習などをポイント化し、評価。適時行われる単語テストもこの中に組み入れ、30点に換算する。・それ以外の【知識及び技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 は定期考査やパフォーマンステストから、観点別に点数を計算する。